

第1期こうべまちづくり学校

専修講座のお知らせ

こうべまちづくり学校は、安全・安心で、市民が主役のまちづくりを進めるため、よりわかりやすく、総合的に“参画と協働のまちづくり”について学び、考える場を目指して、今春開校しました。

身近なまちづくりに対する関心を高め、今後のまちづくりを担う人材の育成を図るため、幅広い層の市民を対象としています。

これまで、個別に実施してきたまちづくりに関する講座を統合、充実しています。

大盛況の基礎講座

5月21日から6月18日に開催されました第1期の基礎講座は、募集定員を大幅に上回る応募があり会場の都合で40名近い方にご遠慮いただかなければならないといった状況でした。

毎回満席にちかい状態で、基礎講座修了者も179名にのびりました。

基礎講座の修了者は、今回の専修講座を2コース修了されると第1期の卒業生ということになります。

幅広い専修講座の内容

専修講座は、基礎講座修了者でなくてもご参加いただけます。ご興味のある講座がございましたら是非お申込みください。

専修講座は、7コースあります。1人で複数お申し込みいただけますが、定員もありますので、無理のない日程でお申込みください。各コースの内容は、2面にあります。

インターネットや専用のパンフレットも用意しています。パンフレットについては、お近くの区役所等に置いてありますので、一度ご覧ください。



会場を埋め尽くした受講生

専修講座のお申込みは、

- ☆ ご希望の講座名(例: Aコース・コミュニティセミナー、複数希望可)
氏名(ふりがなをお願いします)、住所(連絡先)、電話番号を明記のうえ
FAX・ハガキ・E-mailでお申込みください
- ☆ 申込みは、先着順です。(締切は、7月末)
※Cコース「安心で安全なまちをつくる」コミュニティづくりコースは抽選となります。
- ☆ 申込み先
こうべまちづくりセンター
〒650-0022 神戸市中央区元町通4丁目2-14
FAX: 078-361-4546 ・ E-mail: mati@kobe-toshi-seibi.or.jp

専修講座のプログラム

	講座名	内容	日程	時間・場所・定員
A	コミュニティセミナー	地域や組織の課題を自律的に解決するための話し合いのルールを学び、合意形成能力の向上を図ることを目指します。	10月19日(土) 10月27日(日) 11月9日(土)	午後1時30分～ 場所:こうべまちづくり会館 ほか 定員:80名 (教材費として2,000円程度ご負担いただきます)
B	「安全で安心なまちをつくる」 防災・防犯コース	防災や防犯についての専門的知識を習得するための講演会形式の講座です。	9月3日(火) 10月1日(火) 11月5日(火) 12月3日(火) 1月7日(火) 2月4日(火) 3月4日(火)	午後6時30分～ 場所:神戸市教育会館 定員:130名
C	「安全で安心なまちをつくる」 コミュニティづくりコース	楽しみながら、各地域で「安全で安心なまちづくり」を進めるための手法を身につける参加型の講座です。	9月17日(火) 10月15日(火) 10月26日(土) 11月19日(火) 12月17日(火) 1月14日(火) 2月18日(火)	午後6時30分～ (10月26日は、 午後1時30分～) 場所:こうべまちづくり会館 ほか 定員:50名
D	まちなみゼミ	都市の景観や優れたまちなみとは何かについて講義と実習を交えながら学習します。	9月5日(木) 9月26日(木) 11月18日(月) 12月5日(木) 1月9日(木) 2月6日(木)	午後1時30分～ 場所:こうべまちづくり会館 ほか 定員:40名 (実習材料費として1,500円程度ご負担いただきます)
E	まちづくりゼミ ～地域からのまちづくり～	神戸のまちの歴史やまちづくり事例等を学びながら、地域の個性にあったまちづくりを考えます。	9月10日(火) 10月8日(火) 11月12日(火) 12月10日(火)	午後6時30分～ 場所:こうべまちづくり会館 定員:80名
F	まち歩き実践ゼミ ～まちづくりの実例を通して	まち歩きを通して、神戸市内のまちの現状や実際に行われているまちづくりを学ぶ講座です。	9月7日(土) 10月5日(土) 11月2日(土) 12月7日(土)	午後2時～ 場所:現地(宮本・吾妻地区、 甲南本通ほか) 定員:40名
G	すまいから始めるまちづくり (専門編)	すまいと周辺環境、マンションと地域の関係など、すまいに係わるまちの課題とその解決方法を幅広く専門的に学習します。	9月12日(木) 10月10日(木) 11月14日(木) 11月23日(土) 12月12日(木) 1月16日(木)	午後6時30分～ (11月23日は、 1時30分～) 場所:こうべまちづくり会館 ほか 定員:50名

※日程、内容等は、変更する可能性もあります。受講料は原則無料ですが、講座によっては実費を負担いただきます。

まちづくりワークショップ・基礎講座 ーその2ー

1. 滝の茶屋駅前 階段づくりワークショップ

山陽電鉄「滝の茶屋駅」近くにあるこの階段は、もともとはケモノ道だったものが、駅への便利な近道として、いつの間にか一般者の利用する主要な導線となったのですが、一段の高さが30センチほどもある急な階段で、私道であるため整備も十分できないまま老朽化していました。体の不自由な方やお年よりは回り道をするような階段で、時々転落して怪我をする人が出ることから、地元の婦人会などから整備の要望が出ていました。昨年ようやく住宅局の密集事業で整備をすることになりましたが、地元の「東垂水地区まちづくり推進会」と相談した結果、できる限りたくさんの人の意見を聞いて計画作りから取組もうということになり、ワークショップを開催することになったのです。

2. ワークショップの準備

年齢や職業、専門的な知識の有無など、さまざまな参加者を一同に集めてワークショップを行うには、いわゆる「素人」でも議論に参加しやすいよう工夫をされた運営方法を準備する必要があります。これを**プログラムデザイン**といいます。工夫次第で目的に応じた色々なプログラムを考えることができます。ワークショップでは、事前の準備が8割方成否を左右しますが、それはいかに周到に準備されたプログラムを考えるかといいかえてもいいでしょう。滝の茶屋では約2時間半のワークショップを3回行いましたが、プログラムの検討と記入シートなどの小道具の準備にその3倍ほどの時間をかけています。

また、「誰に」「どのように」参加してもらうか、という**参加形態のデザイン**も大切な準備のひとつです。今回は、まちづくり推進会から各種団体への呼びかけ、階段間近の自治会への案内などのほかに、階段の近くにワークショップの開催を告知するポスターを掲示しました。この階段の利用者は非常に広い範囲にわたっており、そのポスターを見て参加された関心の高い方も何人かおられました。そういう方の存在は会議を活性化するうえで、とても重要です。

場所の選定も、大抵難しい問題になるものですが、今回は階段に近い「滝の茶屋保育園」が、快く保育室を会場として提供して下さったので、実際に現地を歩いて確かめるプログラムを組み込んだりするうえで、大変助かりました。

3. 第1回ワークショップ<平成13年7月22日(日)>

この日は快晴、何人参加者が来るのか、緊張が漂います。直前の呼び込みも功を奏して、7歳から79歳までスタッフも含めて41人が集まりました。会場がほぼ一杯の人数でホッと胸をなでおろす瞬間です。まず、主催者の「推進会」より挨拶と趣旨説明をし、ワークショップ開始です。

<プログラム1 ～グループ分けと自己紹介～>

ワークショップで初めて顔を合わせる人もいます。そうした人たちが打ち解けて話しやすい雰囲気をつくる導入のプログラムを**アイスブレイク**と呼んでいます。今回は参加者全員で生まれ月順に並んでもらって輪を作り、生まれの早い順から4つの班を作りました。体を動かし手を繋ぐことで、リラックスした雰囲気をつくります。また、あらかじめ名札兼用の自己紹介カードを準備しておき、それに書き込んでもらった内容をもとにグループ内で自己紹介をしてもらいました。アドリブでいきなり話すのは難しくても、あらかじめ書いた内容を読み上げるのはそれほどでもありません。名札は首にかけられるように紐を通してあり、裏には3回分の感想を書けるように欄を設けておきました。

<プログラム2 ～まずは練習～>

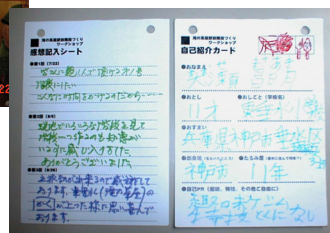
「滝の茶屋ってどんなところ？」をテーマにKJ法でグループでの話し合いを行いました。身近な話しやすいテーマでグループでの話し合いを活性化し、参加者の一体感をつくるのが狙いです。また「昔は細い獣道やったんや」などといった話が出て、これから整備する階段への理解も深めることができました。まとめもグループごとに代表者を決めて発表しました。

さて、今回は第1回の後半、いよいよ階段整備の計画づくりに取組みます。



↑「滝の茶屋のいいところ」発表も参加者自身の手で

名札兼自己紹介カード→
右上は出席スタンプ



浮世絵のなかの神戸

失われたイメージを求めて

ひろしげ とよくに くによし
広重・豊国・国芳・・・江戸の浮世絵師が彩る源平・太平記の舞台へ

この展覧会では、“神戸再発見”を基本のコンセプトとして、歴史が育んできた過去の表情～イメージ～を神戸市立博物館所蔵の浮世絵版画を用いて紹介します。



平成 14 年 7 月 18 日 (木) ～ 8 月 6 日 (火)

会館時間 午前 10 時～午後 6 時

休館日 水曜日

主催 こうべまちづくりセンター・神戸市立博物館

協賛 元町商店街連合会

後援 神戸市・神戸市民文化振興財団

みなと元町タウン協議会

入場は、無料です。

まちづくり会館からのお知らせ

こうべまちづくり会館 1階オープンギャラリーの展示

7月1日(月)～30日(火)	神戸の河川展—河川愛護月間—	神戸市建設局
----------------	----------------	--------

こうべまちづくり会館 地階ギャラリーの予定

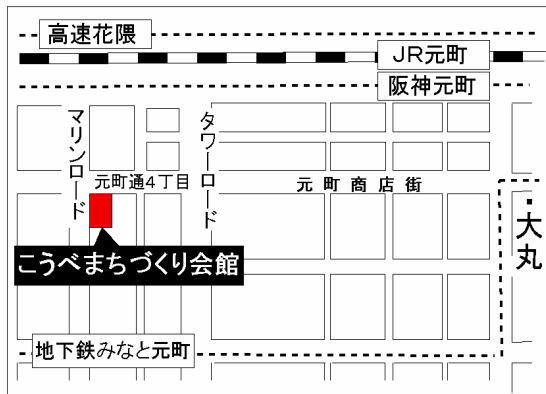
期 間	内 容・テ ー マ	主 催 者
7月 4日(木)～ 9日(火)	アルペジオ教室展(油彩 外)	アルペジオ
7月18日(木)～23日(火)	神戸市立博物館優品選 浮世絵のなかの神戸	こうべまちづくりセンター 神戸市立博物館
7月25日(木)～30日(火)		
8月 1日(木)～ 6日(火)		

すまい・まちづくりのご相談は

- すまい・まちづくり人材センター
(こうべまちづくり会館 3F)
電 話 078-361-4377 FAX 078-361-4584
受付は、月・火・木・金曜の午前 10 時～午後 5 時
- 土・日・祝日は
事前にご連絡ください

自治会活動などのご相談は

- コミュニティ相談センター(まちづくり会館 4F)
会報等の印刷サービスや自治会の相談(インストラクター派遣など)
受付:午前 10 時～午後 6 時(水曜・年末年始は休館)
電話 078-361-4565



最寄駅

- 地下鉄海岸線みなと元町駅西口から 1 分
- 高速花隈駅東口から 3 分
- 高速西元町駅東口から 5 分
- JR・阪神元町駅西口から 8 分